

再生可能エネルギーを厚木市で増やそう

市民参加の発電事業＊ソーラーシェアリングの紹介



2020年1月 1号機通電式 厚木市飯山

2023年9月17日

一般社団法人 あつぎ市民発電所
遠藤睦子

内容

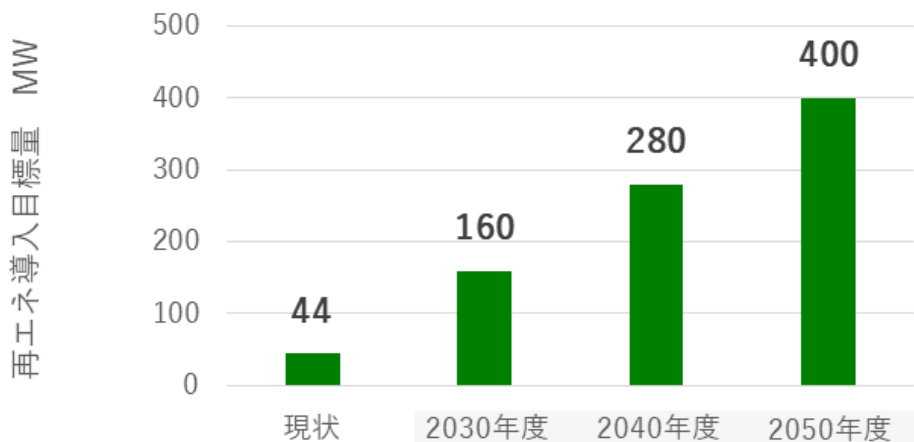
- 電気のしくみ 【地域での発電 と 地域での消費】
- 家庭での再エネをどうやって増やすか
- 地域での再エネをどうやって増やすか
- あつぎ市民発電所の取り組み事例 ソーラーシェアリング

厚木市CNロードマップ再生可能エネルギーの導入

3 必要な再生可能エネルギー導入量は？

2050年度までに太陽光発電400MWの導入が必要です。

【太陽光発電の導入量増加イメージ】



市内には太陽光発電の導入ポテンシャルは約840MWあります。約半分に設置することで達成！

【2030年度までの設置場所内訳】

2030年度の目標達成には、現状の3.7倍の設置が必要！

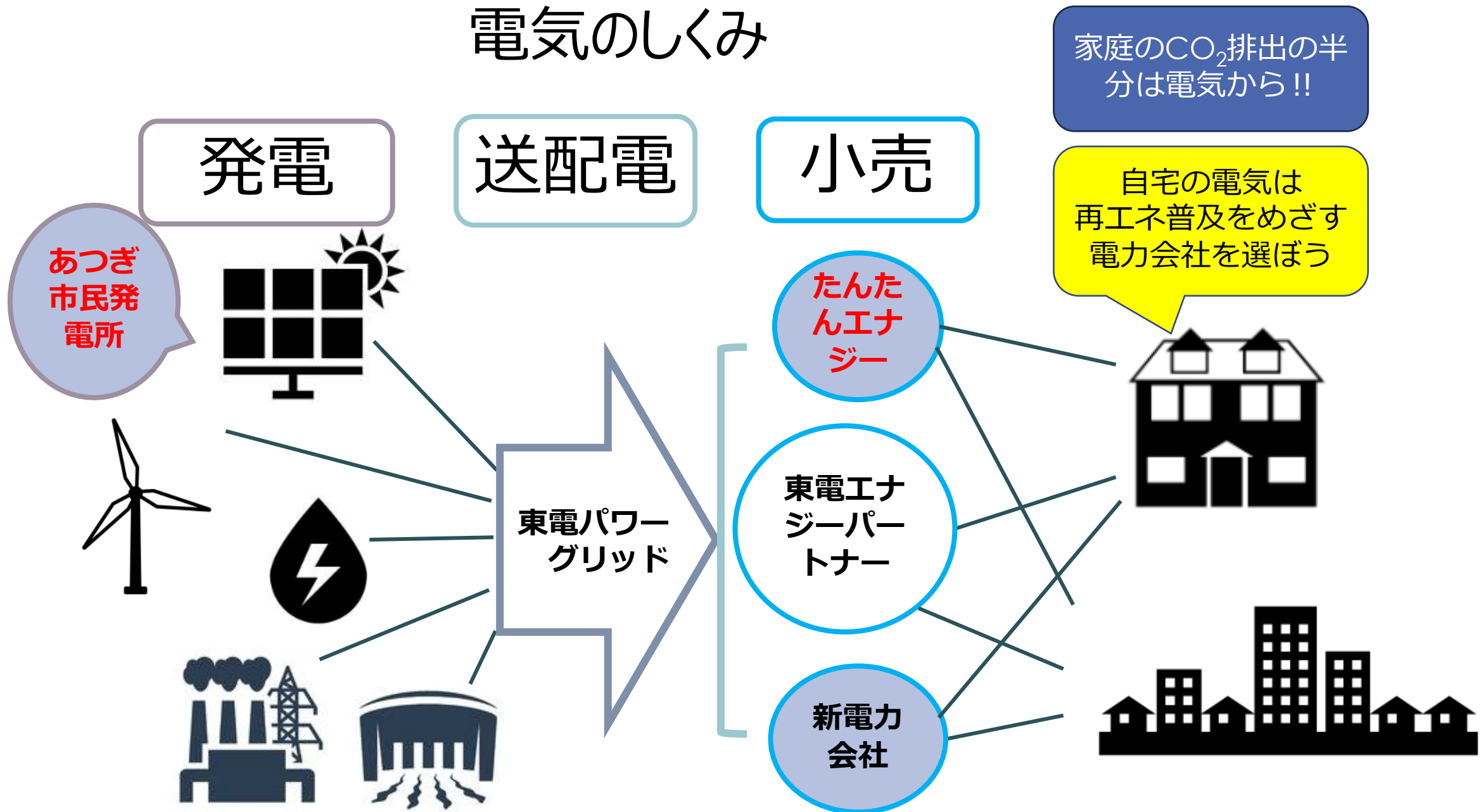
単位：MW

設置場所	既設	新設	合計
事業所	10	65.5	75.5
家庭	19.5	20	39.5
土地（遊休地等）	14	31	45
合計	43.5	116.5	160

市内再エネポテンシャル調査結果

再エネ種類	箇所等	ポテンシャル (MW)
太陽光	建物	631
	土地	209
風力	陸上	14
中小水力	河川	0.2
	農業用水路	0.04
バイオマス	木質	-
地熱	蒸気フラッシュ 等	0

電気のしくみ

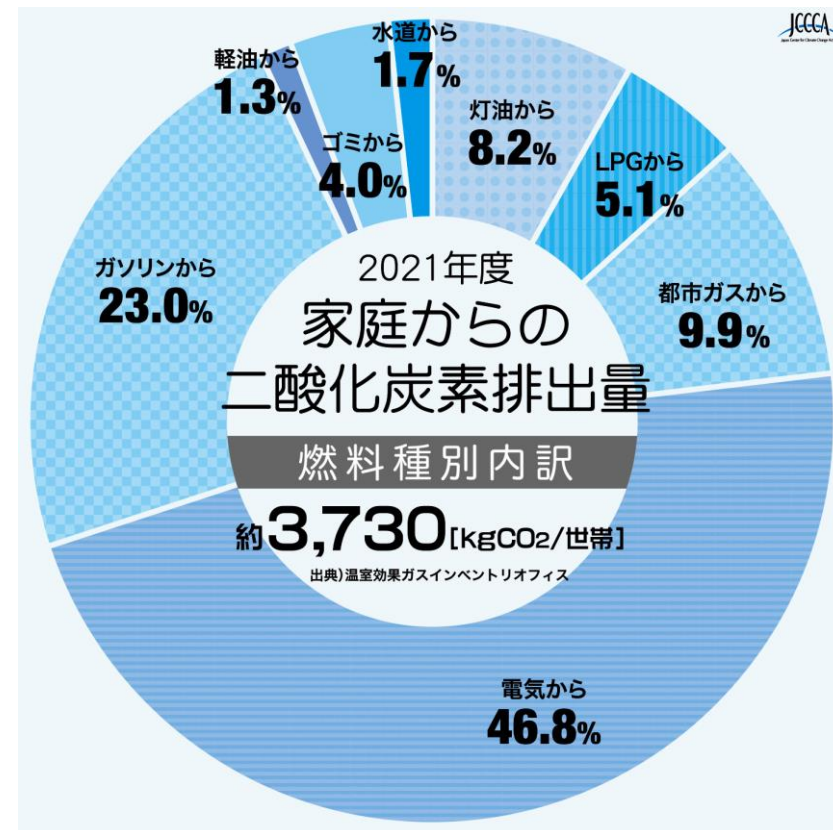


家庭での再エネの増やし方

- 戸建て住宅の人は屋根に太陽光発電を置こう

厚木市の戸建て住宅：2018年データで44,030戸／84,830戸（46%）

- 電気は再エネ電気をたくさん扱う
「電力会社」を選ぼう
「パワーシフト」



地域での再エネの増やし方

- 家庭用・事業者用 発電・蓄電設備への補助
PPA ゼロ円ソーラー
市、県、国 たくさんの補助制度あり
- 公共施設 厚木市は2030年までに50%導入計画
- 土地へ...自然破壊や災害誘発にならないように
- ソーラーシェアリング 農地の活用

集合住宅・公営住宅への設置や活用のしくみを検討したいなあ

ペロブスカイト

開発中
薄い膜状





あつぎ市民発電所

2018年から (会員150人)

市民出資で2020年1号機 (厚木市飯山)

ソーラーシェアリング

太陽光を作物と発電でシェア

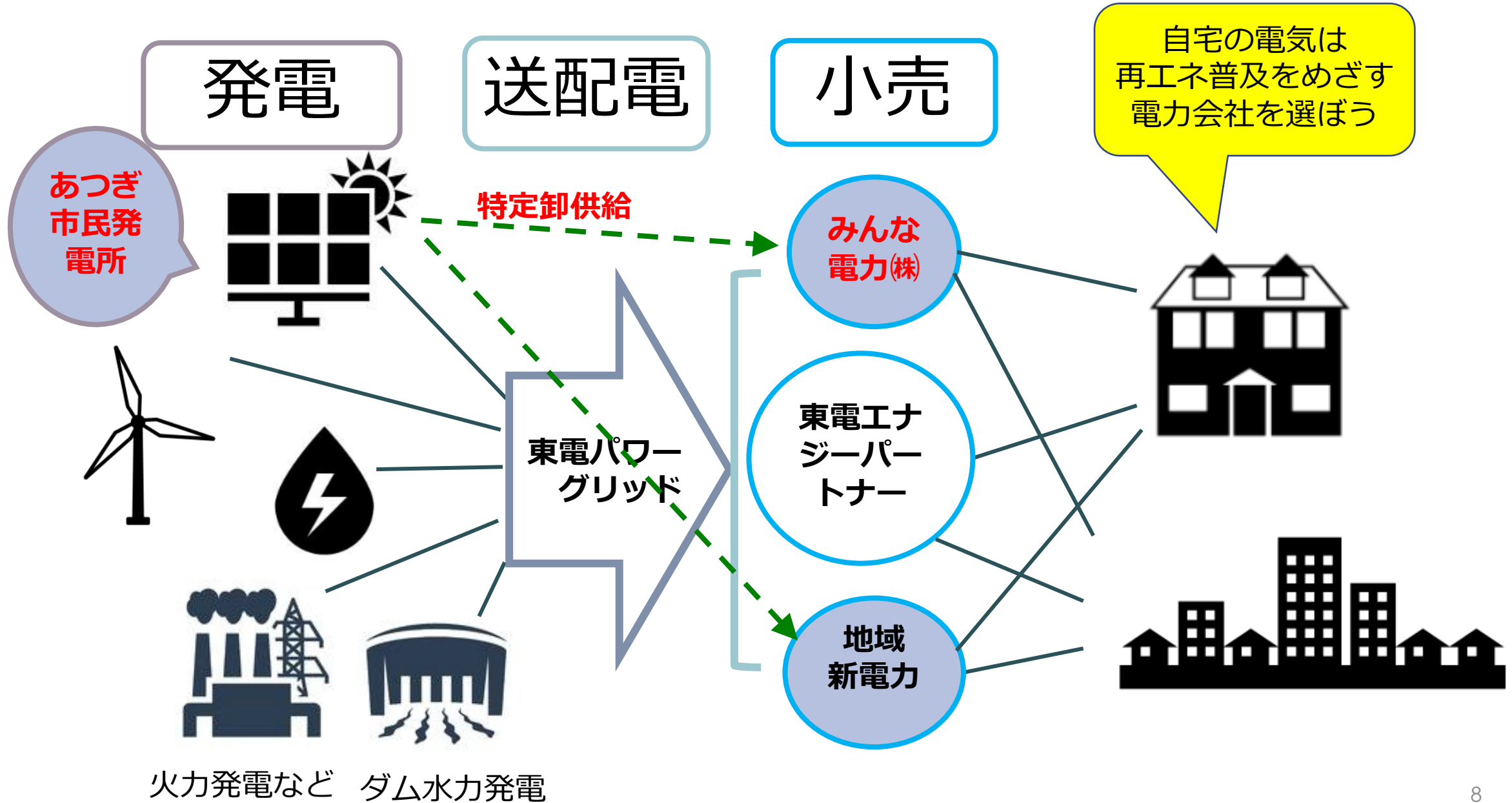


作物の種類によってはパネルの下で収穫が多い

もしかすると地球沸騰化への
救世主になるかも

農業組織で休耕地など耕作を
請け負いながら発電できると
いいなあ...

あつぎ市民発電所の電気を自宅で買えるの？



多様な形で発電⇒地域で使う これを促進する仕組みを作って 再エネを増やそう

キーワード

地産地消
地域新電力

エネルギーやお金 農作物も地域内循環

オンサイトPPA
オフサイトPPA

市民出資・市民も主役になれる
行政、事業者、大学などもいっしょに

ソーラーシェアリング
農業活性化も

新しい仕組みを

いろんな担い手が

使い勝手のいい補助金を